

戦争遺跡写真展 登戸研究所から戦争遺跡をみる ～川崎を中心に～

本展では、登戸研究所をはじめ各地の戦争遺跡を長年撮影されている写真家小池 汪氏の写真をとおして、研究所の活動内容をご紹介します。また、川崎を中心とした登戸研究所関連の戦争遺跡を未公開の写真もふくめて紹介し、他施設との関係や旧陸軍での位置づけについて考察します。

開催日時：2010年11月3日（水・祝）～12月4日（土）10時～16時
（日～火曜日は閉館）

場 所：明治大学平和教育登戸研究所資料館（明治大学生田キャンパス内）



写真左：明治大学生田キャンパス 26号棟（旧登戸研究所第三科）内部（2009年）
右：登戸研究所動物慰霊碑（1993年）小池 汪氏撮影

写真家 小池 汪（こいけ おう）

（社）日本写真家協会会員、日本リアリズム写真集団会員

1950年 川崎の風景撮影をはじめ

1975年 個展「基地・30年・いま」

1983年 個展・写真集「影向寺」

1990年 個展・写真集「川崎地名百人一首」主催 川崎市

2006年 個展・写真集「川崎のあゆみ50年」主催 川崎市

2007年 川崎市文化賞

雑誌グラビアなどで全国を撮影のかたわら川崎の歴史、風景、戦争記録などをテーマとして写真活動。

※第1回企画展記念講演会（事前予約不要）

日時：2010年11月3日（水・祝）13時～（12時半開場）

場所：明治大学生田キャンパス 中央校舎6階メディアホール

○DVD上映会

13時～15時 『帝銀事件 死刑囚』（熊井 啓脚本・監督 / 日活 / 1964年 / 109分）

○講演会

15時20分～15時50分（予定）「登戸研究所と秘密戦」講師：山田 朗館長（本学文学部教授）

※当日、資料館は17時まで開館いたします。

会場までのアクセス：

小田急線向ヶ丘遊園駅北口より明治大学正門行きバス、終点で下車、徒歩3分

小田急線生田駅南口より徒歩12分

※駐車スペースがございませんので、車での来館はご遠慮ください。